



TITLE:

<技術・研究報告>紀伊半島沿岸産 サンゴモドキ類(刺胞動物門、ヒド ロ虫綱)目録

AUTHOR(S):

久保田, 信; 内田, 紘臣

CITATION:

久保田, 信 ...[et al]. <技術・研究報告>紀伊半島沿岸産サンゴモドキ類
(刺胞動物門、ヒドロ虫綱)目録. 瀬戸臨海実験所年報 2008, 21: 39-39

ISSUE DATE:

2008-12-25

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/179071>

RIGHT:

紀伊半島沿岸産サンゴモドキ類 (刺胞動物門, ヒドロ虫綱) 目録

久保田 信¹⁾・内田紘臣²⁾

A checklist of the Stylasterina (Cnidaria, Hydrozoa) of the Kii Peninsula, Japan

Shin Kubota¹⁾ and Hiro'omi Uchida²⁾

1) 京都大学フィールド科学教育研究センター瀬戸臨海実験所 (〒649-2211 和歌山県白浜町 459)

2) 串本海中公園センター (〒649-3514 和歌山県串本町有田 1157)

紀伊半島沿岸域におけるサンゴモドキ類 Stylasterina の記録は稀で、内海 (1956, 1966) や江口 (1965) によると、わずかに 1 科 2 亜科 2 属 4 種の記録がなされているのみである (Broch, 1936, 1942 も参照) 相模湾ではこの類の比較的多種の生息が Eguchi (1968) により報告されているものの、シロエノシマサンゴ *Allopora scabiosa* (Broch)[属名がシロスジサンゴモドキ *Stylaster carinatus* Broch と同様、変更されている (Cairns, 1983: p.430)] (水

深 4m: 江口, 1965) やイボエノシマサンゴ *Stylaster dentatus* Broch (水深 14m: Eguchi, 1968) などのように、浅所でも出現する種も存在しているので、これらのような種が本海域でも今後確認される可能性もあろう。なお、和名には分類学上の先取権はないが、種名 (#) に対して内海 (1956) によってわが国で初めて使用された和名と、その後につけられた和名 (江口, 1965; 内田・福田, 1989; 小川・松崎, 1992 など) を () の中に示した。

Family Stylasteridae Gray, 1847 サンゴモドキ科

Subfamily Distichoporinae Stechow, 1921 ヨコアナサンゴモドキ亜科

Distichopora violacea (Pallas, 1766)#

ムラサキフチアナサンゴモドキ

(= ムラサキサンゴモドキ; ムラサキギサンゴ)

Subfamily Stylasterinae (Gray, 1847) Broch, 1936 サンゴモドキ亜科

Stylaster carinatus Broch, 1936

(= *Allopora carinata* (Broch, 1936)) シロスジサンゴモドキ

Stylaster gracilis Milne-Edwards and Haime, 1850 ムシノスサンゴ

Stylaster profundiporus Broch, 1936# forma *crassicaulis* Broch, 1936

(= *Stylaster profundiporus crassicaulis* Broch, 1936)

ダメサンゴ (= エノシマサンゴ)

引用文献

Broch, H. 1936. Untersuchungen an Stylasteriden (Hydrokorallen). Teil 1. Skrifter utgitt av det Norske Videnskaps-Akademi i Oslo. I. Matematisk-Naturvidenskapelig Klasse, 1936, No. 8, 103 pp., 13 pls.

Broch, H. 1942. Investigations on Stylasteridae (Hydrocorals). Ibid., 1942, No. 3, 113 pp., 6 pls.

Cairns, S. D. 1983. A generic revision of the Stylasterina (Coelenterata: Hydrozoa). Part 1. Description of the genera. Bulletin of Marine Science, 33(2): 427-508.

江口元起. 1965. 新日本動物図鑑 [上] 初版. pp. 216-219. 北隆館, 東京.

Eguchi, M. 1968. The hydrocorals and sclerac-

tinian corals of Sagami Bay. Biological Laboratory, Imperial Household, pp. 1-53, pls., 1-36 + pp. 1-17 in Japanese.

小川数也・松崎加奈恵. 1992. 日本産サンゴ類種名総目録 II. 南紀生物, 34(2), 121-134.

内田紘臣・福田照雄. 1989. 海中公園センター監修 沖縄海中生物図鑑 第9巻 サンゴ. 240 pp. 新星図書出版, 浦添市, 沖縄県.

内海富士夫. 1956. 原色日本海岸動物図鑑. 初版. 167 pp., 64 pls. 保育社, 大阪.

内海富士夫. 1966. 紀伊半島沿岸の浅海珊瑚類相の概況. pp. 97-102. 和歌山県海中公園学術調査報告, 日本自然保護協会調査報告, 27号, 財団法人日本自然保護協会, 東京.